

愛知で生まれ、 愛知で育った小麦。

きぬあかり

独自のめん文化を持つ愛知県。

愛知の気候によく合い農家の方々が作りやすく、
その“めん”は明るく、うつくしいクリーム色で
つるつる、もちり食感。

みなさまの想いに応えてくれる待望の新品種です。

製粉協会実施
国内産小麦新品種の品質評価

3年連続、最高点



登録商標第5667486号

きぬあかり

Q 検索

<http://www.pref.aichi.jp/engei/kinuakari/>

 愛知県



登録商標第5667486号

愛知で生まれ、愛知で育った小麦品種

「きぬあかり」



「きぬあかり」は、愛知県農業総合試験場が開発した小麦新品種で、
愛知県の気候に合い農家が作りやすく、
おいしいめんができるといった特長を持っています。

「きしめん」「味噌煮込みうどん」など、独自のめん文化を持つ愛知県。

“愛知の食文化を愛知の食材で”

「きぬあかり」は、そんな想いに応えてくれる待望の新品種です。

おいしいめんを生み出すから

コシを生み出す 4種のグルテン遺伝子

質のよい生地を作るたんぱく質「グルテン」を生み出す遺伝子を4種も持っていることから、しっかりとしたコシのある食感のめんを作ることができます。

日本めんに適した アミロース含量

含まれるデンプンの質は日本めんに適した「やや低アミロース」です。つるつるでもっちりした食感のめんを作ることができます。

明るいめん色を生み出す 灰分の低さ

めんの色をくすませる「灰分」は低いです。小麦粉は明るく、優しいクリーム色であり、きれいな色のめんを作ることができます。

たくさん穫れて、育てやすい

「きぬあかり」は、これまでの国産小麦の主力品種であった「農林61号」に比べ、5つの特徴があり、愛知県での栽培にとっても適しています。

収量が
非常に多い

収穫時期が早く、
梅雨と重なりにくい

背が低く
倒れにくい

湿害に
強い

しまいしゆく
コムギ縮萎病に
強い



登録商標第5667486号

■「きぬあかり」シンボルマーク

愛知県では、「きぬあかり」シンボルマークを定め、商標登録しています。

シンボルマークの付いた商品を是非手にとってください。

■シンボルマークを利用するためには

愛知県が定める「愛知県産小麦「きぬあかり」シンボルマークの使用に係る要領」に従い、県に使用を申請してください。使用料は無料です。「きぬあかり」を使用した商品のPRに是非ご活用ください。

お問い合わせ先

愛知県農林水産部園芸農産課

TEL 052-954-6420

FAX 052-954-6932